

開山前から出来る装備の状態とルールの確認

富士山日記第92号（執筆者 環境省 富士箱根伊豆国立公園管理事務所 高木 俊哉）

富士山の開山まで残りあと少しになっています。

開山前ではありますが、梅雨でなかなか外に出ることが出来ない今（と言っても、箱根ではそれほど雨は降っていません）だからこそ、快適な富士登山に向けて装備の状態を確認してみてはいかがでしょうか。

装備の状態をチェック

昨年は開山されることがなかったため、今年を楽しみに富士登山を計画されている方も多いかもしれません。

是非今年は例年以上にしっかりと準備をして、感染症対策も行い、事故無く楽しく富士登山を終えましょう。

登山靴

まずは登山靴から。

富士登山では、ハイカットの靴を選ぶと良いでしょう。スコリアが靴の中に入るのを防ぎ、また足首を固定する役割もあります。特に「砂走り」や「大砂走り」はゆっくり歩いても靴が数センチ沈みこむところもあるため、さらにゲイター（スパッツ）などを装備することも推奨されます。

靴の底などものはがれている場合がないように、今のうちに状態をしっかりとチェックしておきましょう。状態に不安が残る場合には買い替えも検討した方がいいですが、試着はしっかりとおきましょう。



富士山は過酷な環境です。「これくらい良いか」と放置しないようにしましょう。

ストック

ストックは、特に下山時の膝への負担を軽減する際に有効です。

伸縮タイプのものは長さを調節するストッパーなどに異変がないか確認しましょう。また、登山道や植生の保護の為、キャップは必ずつけてください。



ザック

登山中に使い物にならなくなってしまわないよう、ザックに破れなどの破損がないか確認を。ウエストベルトの差し込みバックルなども耐久力があるかチェックしておきましょう。



差し込みバックル

防水スプレー

防水機能のあるザックや登山靴、レインウェアも使用を重ねていると、機能が低下することがあります。急な悪天候で雨に濡れてしまい、体力の低下やザックの中を水浸しにしない為にも今のうちに防水スプレーで対策を行っておくと安心です。

※防水スプレー・防水スプレーを使用する物品の、使用方法や取扱説明書を必ずご確認のうえご使用ください。

感染症対策



消毒ジェルや不織布マスク、密閉袋など感染症対策用の装備は個人で用意を。また、登山前の計画段階から体調管理を行って、症状がある場合には冷静な判断で中止・延期の決断をしましょう。

■感染症対策

そして個人的なおすすめ装備として、軍手を持っていくと安心です。

登山技術・経験や歩き方にもよると思いますが、軍手（グローブ）は、例えば富士宮ルートの一部では岩がせり出しているような場所もあるので、手を守ってくれます。また、他のルートでも急な転倒の際には手のすりむきなどを防いでくれるでしょう。リーズナブルな価格もポイントです。ただし、保温の効果は低く、雨が降ると冷たい水分を含んでしまうので注意しましょう。

ルール

富士山は国立公園と特別名勝及び史跡に指定されているため、自然公園法と文化財保護法によって、法律により禁止されている行為があります。

必ず下記のページを確認しておきましょう。



富士箱根伊豆国立公園特別保護地区

五合目より上は国立公園特別保護地区に指定され、自然保護のため厳しい規制がかけられています。また、世界文化遺産にも登録され、他にも溶岩樹形等の自然的・歴史的価値のある天然記念物がありますので、マナーを守った行動を心がけましょう。

●富士登山のルールとマナー

最後になりますが改めて「withコロナ時代の新しいマナー」をよく確認して感染拡大防止に努めましょう。

Withコロナ時代の新しい富士登山マナー

①から⑯は登山前（事前の計画）から、山から山中（現地での行動）のご協力をお願いします。

1 発熱・症状があるときは登山を行わない ※コロナ禍での登山の原則は発熱も含め、行動者の責任重大、必ず万全の状態で登山をされる方や高齢者等で健康不安のある方は入山をやめましょう	2 なるべく住居を共にしている人と少人数で登山 ※大人数の場合、少人数のグループに分かれて行動しましょう	3 混雑する日や時間帯を避ける ※混雑予想カレンダーをご活用ください ※山周辺のご来光は控えなさい ※山小屋付近からもご来光を楽しめます
4 山小屋は必ず事前に予約 ※山頂でご来光を見たい方は必ず予約をしてください ※富士山ではテント泊は禁止です	5 宿泊をともなわないご来光目的の夜間登山は行わない ※安全な登山と山頂での宿泊のためです	6 最新情報をよく確認し、安全に配慮した余裕のある登山計画を立てる ※登山情報は登山ガイドを参考にしてください ※夜間登山を行ながらの登山は平時よりも時間がかかります
7 感染対策グッズを準備 ※安全地帯員がいる場合は、その指示に従いましょう	8 同行者以外の人とはソーシャルディスタンスを確保 ※距離を確保する際、登山道からは絶対に外れないこと（落石のおそれあり）	9 必要に応じて、マスクや手ぬぐいなどで鼻と口を覆う ※登山道でのまれに、登山中の公共交通機関で座れなくなることがあります
10 登山道の渋滞時には交互登下山に協力を ※安全地帯員がいる場合は、その指示に従いましょう	11 呼吸を荒らげないよう、無理のない自分のペースを維持 ※激しい呼吸は他の登山者の飛沫が増えます ※無理な追い越しはやめましょう	12 同行者以外との物品の共有、杭やロープへの接触は避ける ※杭やロープは登山道を示すものであるため、触れないでください
13 トイレや売店を利用した後は、必ず手指消毒 ※感染拡大の発生点から消毒が必要です	14 ゴミや吐物は密閉式の袋に入れて持ち帰る ※該当者の濃厚接触者も、症状の有無にかかわらず下山してください ※天候悪化で予測される場合、登山を止める	15 体調不良時等は速やかに登山を中止して下山 ※該当者の濃厚接触者も、症状の有無にかかわらず下山してください ※天候悪化で予測される場合、登山を止める

詳しい情報はこちら [富士登山 コロナ対策](#) 検索

Withコロナ時代の新しい富士登山マナー (PDF : 279KB)

富士山周辺の話題から、関東近辺の6国立公園を紹介しています。

▶ アクティブ・レンジャー日記 [関東地区]



富士山における適正利用推進協議会

(事務局：環境省富士箱根伊豆国立公園管理事務所、山梨県、静岡県)

[問い合わせ先一覧](#)

[サイトマップ](#)

[リンク集](#)

[サイト管理者・著作権・リンクについて](#)

富士山における適正利用推進協議会について

Copyright (C) 2016 富士山における適正利用推進協議会 All rights reserved.